

おが

2007 (平成19年)
2月1日号

主な内容

- 市長・ちびっこ座談会 …… P2～4
- 男鹿市行政改革 …… P6
- 市長ですこんには …… P7
- まちのHOT NEWS …… P8～9
- くらしの情報 …… P10～13
- 子育て・健康おうえん隊 …… P14
- 次代に伝えたい男鹿の至宝 …… P16



新たな門出の日に、たくさんの笑顔

1月7日に行われた「明日を創る新成人の集い」。会場には、夫人への第一歩を踏み出した新成人の、たくさんの笑顔がありました。



黒田 有琳子さん
(船川第一小学校)

【私の夢】 小学校の先生

【私の考え】 人口がもう少し増え、男鹿駅前に買い物やご飯が食べられるお店、歩いて気軽に行けるお店などがたくさんある、賑やかな市になって欲しいです。



杉本 万葉さん
(船越小学校)

【私の夢】 ピアノの先生

【私の考え】 ショッピングモール、動物園、なまはげなどの男鹿の名物についての博物館を作って、市民も観光客も楽しめる、すごい市になって欲しいです。



石川 慎吾さん
(北陽小学校)

【私の夢】 海上保安庁の職員

【私の考え】 きれいな海を残し、きれいな男鹿を守っていただくために、男鹿で暮らす人、観光客、釣りをする人、みんなで力を合わせていきたいと思います。



菅原 翼さん
(船川南小学校)

【私の夢】 プロ野球選手

【私の考え】 男鹿は自然の豊かなところなので、男鹿市以外のたくさんの人たちから、男鹿を訪れてもらい、男鹿の自然の良さを感じてもらいたいです。



吉田 美仁さん
(野石小学校)

【私の夢】 水族館の飼育員

【私の考え】 豊かな自然を、一人ひとりが大切にしてのこし、男鹿の海で釣りを楽しむ人たちが集まって情報交換し合える「釣りバカ情報館」を作ってほしいです。



薄田 実桜さん
(五里合小学校)

【私の夢】 ファッションデザイナー

【私の考え】 男鹿市の豊かな森林を、何十年経ってもずっとのこして欲しいです。そうすれば、田んぼも水もきれいなままのこせると思います。



伊藤 栞さん
(脇本第二小学校)

【私の夢】 美容師

【私の考え】 小学校ではいじめがなく、みんなが思いやりの気持ちを大切にして、楽しい小学校生活を送りたいなと思います。



第18回 市長・ちびっこ座談会

男鹿から学び 男鹿について語り合おう

1月18日に「第18回市長・ちびっこ座談会」行われました。市内の小学校5年生10人が、自分の夢、将来の男鹿市についての考え、市への要望などを述べ、佐藤市長と語り合いました。
※ 座談会の内容は、紙面の都合上、編集して掲載しています。



石川 未希さん
(脇本第一小学校)

【私の夢】 保育士

【私の考え】 多くの人が働ける場所が増えて、若い人が集って働ける会社を作って欲しいです。若い人が増えると活気のある男鹿市になると思います。



武田 香那さん
(払戸小学校)

【私の夢】 イルカの調教師

【私の考え】 家族で遊べる大きな公園が少ないと思います。寒風山にアスレチックのような遊具があれば、もっと長く遊べ、子どもたちも多く集まると思います。



大瀨 知之さん
(鵜木小学校)

【私の夢】 スイミングスクールの先生

【私の考え】 身近なところに働ける場所があって、家族と一緒に幸せに暮らせ、みんなが安心して暮らせる男鹿市であってほしいと思います。

市長に関わること

【武田香那さん（払戸小）】

市長さんの小学校の時の夢は何でしたか。

【市長】4年生から6年生まで野球をやっていました。プロになりたいとまでは考えませんでした。スポーツが好きで大学まで続けました。

また、父からパイロットの話聞き、いつか自分で飛行機を操縦して大空を飛んでみたいという夢がありました。

【伊藤菜さん（脇二小）】

脇本第二小学校は全校44人で、今年は、脇本第一小学校と統合しますが、市長さんが小学校の時の全校児童は何人くらいいましたか。

【市長】船川第一小学校に通っていたころ、児童数は1500人くらいいて、クラスは一学年に5クラス、多い時は6〜7クラスもありました。1500人の児童数は当時の歌の歌詞の中にもあります。

小学校のグラウンドは狭く、運動会の時などは大変混み合っていた記憶があります。

【杉本万葉さん（船越小）】

市長さんは、毎日どんなお

仕事をしていますか。

【市長】会議やお客様との面談、行事などへの出席、そして、まちづくりの案を練ることやその判断など、仕事は多種多様です。また、市の代表として県や国の会議に出席して意見を述べたり、県庁や省庁に行つて事業のお願いをしたりすることも多くあります。

男鹿市を、どのような形で盛り上げ、どのようにまちづくりを進めて行くかを常に考え、たくさんの人たちとの話し合いの先頭に立ち、お互いに理解を深めながら、実現させるために働いています。

市の安全対策について

【黒田有琳子さん（船一小）】

船一小5年生で地域安全マップを作成するために街を歩いた時、危険な場所がたくさんありました。安心して住める男鹿市にするために取り組んでいることはありますか。

【市長】市では犯罪や事故などを未然に防止し、市民が安心して暮らせる地域社会を実現するために「男鹿市安全・安心まちづくり条例」を平成18年4月に作り、大き

く分けて3つのことに取り組んでいます。

一、市民の防犯意識を高めること／公用車に「犯罪をさせない、見逃さない」と書いたパネルを貼ったり、市の広報や防災行政無線で情報を提供したりして、防犯意識を高めてもらうようにしています。

二、犯罪の発生を未然に防ぐこと／青色回転灯を搭載した防災・防犯パトロール車で市内を巡回しています。また、市の関係の仕事をしている方々に「防犯パトロール」と書いた腕章をもらい、見守り活動や、地域での犯罪防止に努めています。

三、犯罪が起こらないための環境づくり／通学路や公園などを点検し、暗く見通しの悪い場所や危険な場所は改善を図っています。今後も関係者と協力して、安心して暮らせるまちづくりに努めていきますが、皆さんも玄関に鍵をかける、自転車などの鍵をかけるなど、自分でできる防犯活動に取り組みしましょう。

【石川慎吾さん（北陽小）】

秋田わか杉国体では、全国から多くの方が男鹿を訪れます。中には、車いすを使う方

目や耳が不自由な方もいると思います。点字ブロックや音の出る信号機などがあれば安心できると思いますが、それらはすぐに設置できますか。

【市長】点字ブロックの設置延長は、市道で2636m、県道では1300mあります。また、音のでる信号機は、男鹿駅前、船越駅前、JA払戸支所前に設置されています。

点字ブロックは、緊急性の高い場所や公共施設へ通じる歩道などへ計画的に設置したいと考えています。

また、信号機は警察署で設置、管理をしていますので、市では市民からの要望があった場合、警察署にお願いをしています。警察署では要望から現地調査を行い、県内で順番に設置していくそうです。

国体に関わること

【吉田美仁さん（野石小）】

秋田わか杉国体に向けて、学校体制で協力できると聞きましたが、ほくたちが個人で協力できることはありますか。

【市長】市では、9月29日から10月9日までの11日間に、セーリング、剣道、ボクシング、ラグビーフットボールの

4競技が開催されます。

皆さんからは、選手たちを歓迎し応援するための「のぼり旗」や「応援メッセージ」を作ってもらうほか、大会に先がけて行うイベントなどでも、活躍の場をつくりたいと思っていますし、大会期間中には、実際に試合を観てもらおうと思っています。

皆さん一人ひとりに心がけてほしいことは、全国から集まる多くの選手や関係者を中心に歓迎し、応援する気持ちを持つことです。元気なあいさつや声援、明るい笑顔は、選手だけでなく大勢のボランティアの方々にとっても、パワーの源になると思います。

選手と出会った時や、会場ですれ違う人々には、ぜひ大きな声で元気よくあいさつしてください。また、学校で応援に行くほか、休日などには家族と一緒に観戦するのも楽しいと思います。

男鹿市の発展や観光に関わること

【薄田実桜さん（五里合小）】

男鹿の良いところを、多くの人たちに知ってほしいです。男鹿市の良さを日本全国に知らせるために、どのような

取り組みをしていますか。

【市長】男鹿の魅力を、多くの人に伝え、何度も訪れていただけるように、いろいろなおことをしています。

それは、今や全国に知られる「なまはげ」など伝統文化を活用したイベントの充実や旅行者をもてなす温泉郷の環境整備、豊かな自然と、農業や漁業の資源を活かした体験型観光や教育旅行の誘致に力を入れていることなどです。

また、男鹿だけでなく、十和田八幡平や白神山地など、広い地域での観光ルートを考えたり、青森県や岩手県の観光地と一緒に『北東北の冬祭り』として連携するなど、多くの企画をしています。こうした企画や男鹿の良さについては、テレビやラジオ、インターネットなどでの情報発信のほか、駅・空港などにたくさんポスターを貼り、パンフレットを配って旅行者や旅行者業者へPRしています。

最近では、映画などのロケ地として男鹿の美しい景色や魅力をアピールしています。

『釣りバカ日誌』や今度公開になる『デコトラの鷺・愛と涙の男鹿半島』などでは、すばらしい男鹿半島の景色がスク

リーンに登場します。

いろいろな場面で、いろいろな方法で男鹿の良さを伝えながら、歴史と風土はしっかりと守っていききたいです。

【菅原翼さん（船川南小）】

今、市内各地で道路工事が行われていますが、本当のこととをいうとほくは自然をあまり壊してほしくありません。これから、男鹿で道路を広げるなどの工事の計画はあります。

【市長】現在市内で行われている大きな道路工事は、脇本から羽立までのトンネル工事と4車線化工事、また、羽立から総合体育館までの鉄道の上を通るバイパス工事があります。国体には多くの選手やお客様が訪れますが、この道路が完成することにより、渋滞する踏切を通らずに体育館に行けるようになります。

また、戸賀地区では現在、急勾配の道路を通して観光客や市民の皆さんが水族館などに行っていますが、冬期間などは道路が凍って非常に危険なため、新しく勾配のゆるい安全な道路を工事中です。

これから先の工事の計画の質問ですが、現在市民の皆さんから道路整備の要望などが

ありますので、自然を大切にしながら、安全で安心して暮らせるまちづくりをしていきたいと考えています。

【石川未希さん（脇一小）】

船越大橋を越えた辺りの木が切られ、最近道路が作られています。何ができるので

【市長】毎年、男鹿市には多くの観光客が訪れ、昨年は年間222万9千人の方が訪れました。この観光地男鹿のイメージアップにつながるよう、男鹿のいろんな情報を提供できる「観光案内所」をメインに「なまはげ歓迎モニユメント」「憩いの広場」「花の広場」を整備しています。

観光案内所は6月1日のオープン予定で、情報発信コーナー、展示・休息スペース、軽食コーナー、公衆トイレを設けます。パソコンによる情報検索や大型ハイビジョンテレビによる男鹿のイベントなどの映像放映のほか、休息スペースでは、マイナスイオンを発生させ、展示物とともに癒しの空間にする予定です。外では「露店スペース」を

設け新鮮な農水産物を地元生産者が直接販売できるようにします。なまはげのモニユメントは「なまはげの里 男鹿」を強くアピールするため、高さ15メートルの赤と青2体を設置します。憩いの広場や、花の広場では、市民の方々からも楽しんでもらいたいです。

【大淵知之（鶴木小）】

たくさんの方が働ける場所を増やすために、どのような計画がありますか。

【市長】男鹿市にある会社や企業が活発に事業を行えるよう、また、新たな会社に来て働く場所が多くなるように、市では商工業の振興にいろんな支援や整備を行っています。中でも、産業や経済の基盤となる道路や港湾の整備に力をいれているほか、船川港に隣接する土地や、秋田市へと結ぶ県道の4車線化などをPRし、企業の誘致に努めています。

また、男鹿の優れた観光資源と豊かな農林水産資源を活用した新しい地場産業について調査研究しながら、いろんなアイデアを募り、取り組む人々たちを支援していくことも考えています。

座談会の最後に

【市長】たくさんの提案があり、どれも的確であったことに感じました。これからは安心して安全なくらしを創っていくよう努力していきますし、男鹿市内の各地域が平等に発展していけるように、地域の方々などから広く意見を聞いて工夫していきます。

この座談会を通して、皆さんが男鹿のことを思ってくれていることを感じ、とてもうれしく思いました。子どもは男鹿の宝です。でも、宝は磨かなければ光りません。将来ダイヤモンドになるか、サファイアになるか、一生懸命自分を磨いてがんばってください。そして、夢を持ち続けてぜひ実現させてください。





第44回

なまはげ柴灯まつり

と き：2月9日(金)・10日(土)・11日(日)

と ころ：真山神社

雪山を降りてくる、たいまつをかざしたなまはげ。幻想的で神秘にあふれたその姿に、人々は魅了される一。

「みちのく五大雪まつり」の一つ、なまはげ柴灯まつりが、今年も開催されます。男鹿が誇る勇壮ななまはげの姿を、ぜひ会場でご覧ください。

なまはげ伝説に 男鹿の大地は祭りに燃える

一、湯の舞・ちん釜祭(17時50分)
湯の舞は男鹿地方独特の祓い神楽を奉納します。ちん釜祭は伝統的な湯立て神事です。この湯立てには海の波や荒れを鎮めるといふ信仰があります。

二、なまはげ入魂(18時5分)
なまはげにふんする若者たちが、参道入口の石段にて神の入った面を授かり、身につけます。この儀式でなまはげと化し、山へ戻っていきます。

三、なまはげ再現(18時15分)
市内各地で大みそかに実施されている民俗行事「なまはげ」を再現するもので、なまはげが家々を訪れ、訓示を残して帰っていく様子が見られます。

四、里のなまはげ乱入(9日)
(18時25分)
なまはげが参道入口から観客の中に乱入し、境内を暴れまわります。
里のなまはげ勢ぞろい(10・11日)
市内各地区のなまはげが会場に参入し、皆さんとふれあいます。

五、なまはげ太鼓(18時40分)
なまはげと和太鼓を組み合わせた新しい郷土芸能で「家内安全」「五穀豊穣」などを願い、演奏されます。

六、なまはげ踊り(19時)
秋田が生んだ現代舞踏家・故石井漢氏が振り付け、息子の作曲家・石井敏氏が曲をつけた勇壮な踊りです。

七、なまはげ下山・献餅(19時5分)
たいまつをかざしたなまはげが闇の中から現れ、雪山から降りてきます。再び観客のもとに降り立ち、境内を練り歩く、まつりのクライマックスです。献餅は、神に献ずる護摩餅を神の使者なまはげに進ずる儀式です。神官が捧げる、柴灯火で焼かれて神力が宿る護摩餅になまはげは簡単に触れることができませぬ。その右往左往する姿はユーモアあふれ、ようやく護摩餅を手にしたなまはげは、神の元へ帰っていきます。

八、まめまき(19時30分)
五穀豊穣と、皆さんの今年一年のご多幸、ご健康を祈願し、豆まきします。

九、運の餅抽選会(19時35分)
お年玉入り大餅が当たります。
なまはげによる柴灯護摩餅くばり
柴灯火で焼いたこの護摩餅は、災難除去の御護符として御利益があります。

十、記念撮影・なまはげ太鼓(19時50分)

各種イベント情報

祭り期間中に行われるイベントにも、ぜひご参加ください。
●なまはげケデづくり体験

【対象】

各地区のなまはげ行事実施者

【時間】

①10時～12時 ②13時～15時

【会場】なまはげ館

【参加料】無料

▼問い合わせ

生涯学習課 ☎46-4110

●ふれあいコーナー

・なまはげさんと記念撮影
・なまはげさんとジャンケン大会(優勝者にはなまはげグッズを進呈)



お問い合わせ
なまはげ柴灯まつり実行委員会
(観光課内)
☎23-2111
内線2304

男鹿市行政改革

実施計画を追加し 財政基盤を強化

市では、平成17年12月に男鹿市行政改革大綱を策定し、簡素で効率的な行政システムの確立を目指すとともに、財政基盤の強化に努めてきました。

しかし、市の財政運営は、国の三位一体改革により地方交付税等が大幅に減少したことや昨年の豪雪により多額の費用を要したことなどから、財政調整基金が少額となり大変厳しい状況にあります。

このため、行政改革を一層強化し、財政の健全化に努めながら市民福祉の維持増進を図るため、大綱に基づく実施計画を追加・策定し、これにより、平成21年度までに総額で約5億3千7百万円の経費節減を図ることにしました。

また、市議会においても、社会経済情勢や厳しい財政状況を考慮し、現行24人の議員定数を次回の一般選挙から20人にすることにしました。

今後、職員が一丸となって計画の実現に努めることにしていますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

(1) 時代の変化に対応した事務事業の見直し

1. 事務事業の簡素化、効率化

地方分権の進展や行政に対する市民のニーズに的確に対応するため、事務事業の簡素化、効率化を図り、行政サービスの維持向上に努める。

具体的な取り組み	実施予定時期
①選挙事務等を見直しする。 ア. 投票所の投票事務従事者を縮減する。 イ. 投票事務従事者を民間から登用する。 ウ. 投票所の統廃合を検討する。	平成21年度～実施
②安全寺子ども会館の管理運営を見直しする。	平成19年度～実施
③広報発行回数を月2回から1回にする。	平成19年度～実施
④敬老会の事業内容を見直しする。	平成20年度～実施
⑤総合窓口案内の嘱託職員の配置を廃止する。	平成19年度～実施
⑥移動図書館車を廃止する。	平成19年度～実施
⑦学校校務員のあり方を検討する。	平成19年度～検討

2. 自主財源の安定確保

財政需要の増加が予想される中、財政構造の健全化を図るため、市税等の収納率向上に努めるとともに、使用料等の受益者負担の在り方を検討しその改善を図るなど、自主財源の安定確保に努める。

具体的な取り組み	実施予定時期
①公共施設に広告を掲載する。	平成20年度～実施
②本庁舎の職員駐車場の有料化を検討する。 (旧庁舎解体後の跡地利用の一環)	平成19年度～検討
③固定資産税を地籍調査面積により課税する。	平成20年度～実施
④諸証明手数料等を見直しする。	平成20年度～実施

(2) 定員管理と給与等の見直し

1. 定員管理等の適正化

定員管理等の適正化を推進するため、今後の行政需要の動向を見極めつつ、事務事業の見直し、組織・機構の再編整備、公共施設の統廃合等を進め、効率的な行政運営を図りながら職員数の縮減を図る。

具体的な取り組み	実施予定時期
①新規採用者を抑制する。	平成19年度～実施
②臨時職員等を見直しする。	平成19年度～実施
③学校給食調理員を児童生徒数に合わせ見直しする。	平成19年度～実施

2. 給与等の適正化

給与制度の適正化を図るため、国・県の勧告に沿って給与改定や諸手当等を見直しを図る。

具体的な取り組み	実施予定時期
①時間外勤務手当を縮減する。	平成19年度～実施
②管理職手当を縮減する。	平成19年度～実施
③特別職の給料を引下げる。	平成19年度～実施

(3) 公共施設の見直し

1. 幼児施設の統廃合

良好な保育環境の維持と効率的な施設運営を図るため、10人未満となる幼児施設等の統廃合を進める。

具体的な取り組み	実施予定時期
男鹿中へぎ地保育園を統廃合する。	平成19年度～実施

2. 小中学校の統廃合

良好な教育環境を維持するため、児童生徒数の推移をみながら学校の統廃合を進める。

具体的な取り組み	実施予定時期
脇本第二小学校を脇本第一小学校に統廃合する。	平成19年度～実施

(4) 指定管理者制度の活用と民間委託の推進

指定管理者制度の活用

公の施設について管理の在り方を検証し、指定管理者制度の活用を推進する。

具体的な取り組み	実施予定時期
総合体育館、若美コミュニティセンター、公民館、図書館、文化会館について指定管理者制度の導入を検討する。	平成20年度～検討

(5) 組織・機構の再編整備

組織・機構の再編整備

新たな行政課題や市民の多様なニーズに対応するとともに、限られた財源、職員でより効率的に運営できるよう、部局課等や出先機関の統廃合等を進め、組織・機構の簡素・合理化を図る。

具体的な取り組み	実施予定時期
①若美総合支所の再編を図り、事務の命令系統など本庁との一体化を図る。(地域振興課、市民生活課、環境建設課を統合し、総務班、市民福祉班、環境建設班を新設)	平成19年度～実施
②農業振興局を廃止し農林水産課で事務を所掌する。	平成19年度～実施
③本庁等の組織について、部制を含め検討し再編整備する。	平成19年度～検討
④若美コミュニティセンター、一部出張所、図書館、文化会館の館長等の嘱託化を推進する。	平成19年度～実施
⑤教育委員会事務局の体制について検討する。	平成19年度～検討
⑥若美総合体育館をスポーツ振興課で管理する。	平成20年度～実施

市長です こんにちは



佐藤 一誠

▼1月6日、恒例の消防出初式が行われ、分列行進が挙行されました。昨年は大雪のため中止になりましたが、今年は雨天の中で行われました。団員の堂々とした行進を觀閲し、大変頼もしく感じました。団員の皆さんには、今年も一年、市民の安全安心のため活動をお願いするとともに、表彰を受けられました方々に心からお祝い申し上げます。

▼市内各地域の新春の会が行われ、市民の方々と懇談してきました。各地域とも昨年と違って雪のない穏やかな集いとなり、今年一年の各地域の平穩とご多幸を祈念してきました。

▼1月7日、市の成人式が行われ、296名の新成人のお祝いをしました。私が市長になった平成5年は369名でしたので、少子化がここにも現れています。全国的に荒れる成人式が報道されますが、本市の皆さんは大変立派で、ご両親やご家族のご指導で素直に成長していると毎回感じています。皆

さんの今後の大いなる飛躍をお祈りしています。

▼市芸術文化章の授賞式が行われ、5名、1団体の方々が表彰されました。また、この後スポーツ賞の授賞式も行われます。それぞれの分野で努力された結果であり、心からお祝い申し上げますとともに、今後一層ご精進され、男鹿市の芸術文化、スポーツの振興にお力添えをお願いします。

▼昨年本市で口ケを行った「デコトラの鷲・愛と涙の男鹿半島」の特別上映会が2月4日に、主演の哀川翔さんたちを迎えて、市民文化会館で行われます。釣りバカ日誌に続いて、全編男鹿口ケでたっぷり男鹿と市民の方々が映っています。詳しくは、1月15日号広報に掲載されています。たくさんのお越しをお待ちしています。

▼恒例のなまはげ柴灯まつりが、今年も2月9日から11日までの3日間、真山神社で開催されます。それまでには雪化粧してもらいたいと願っています。市民の皆さん

のご来場をお待ちしています。

▼2月の3日は節分、4日は早くも立春となります。酷寒の時期もあとわずか。大雪にならないよう祈りながら、雪かきができず運動不足を心配しながら春を待っています。市民の皆さんも風邪など引かないよう健康に留意し、元気で過ごしてください。

2月市長の主な予定

- 1日(木) 秋田県後期高齢者医療広域連合発足式
- 2日(金) 高校生就職活動サポートセミナー
- 3日(土) 男鹿市スポーツ賞授賞式
- 4日(日) 「デコトラの鷲」特別上映会
- 5日(月) 若美地区町内会長連絡協議会総会
- 7日(水) 全国半島振興市町村協議会理事會
- 9～11日 なまはげ柴灯まつり
- 15日(木) 男鹿市安全安心まちづくり推進協議會
- 17日(土) 秋田県国民健康保険審査會
- 17日(土) 男鹿市社会福祉大会
- 27日(火) 国保事業功労者表彰式
- ・ 国保連合會通常総會・理事會

秋田わか杉国体
だより

国体 Window

2007年へ続く「窓」——

本大会開催まで あと **240**日 (2月1日現在)

秋田わか杉国体
スギツツ

「秋田わか杉国体」冬季大会スキー競技會開催

第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」の幕開けとなる、冬季大会スキー競技會が2月10日(土)から開催されます。

秋田県でのスキー競技會は、今回が5回目で10年ぶりの開催となり各競技は、どなたでも自由に觀戦できます。

日本を代表する一流選手たちの熱い闘いを間近で觀戦し、応援しましょう。

▶大会についてのお問い合わせ

国体・障害者スポーツ大会局 大会総務課 TEL 018-860-5208 FAX 018-860-5211 Email:kokutai@pref.akita.lg.jp
秋田わか杉国体ホームページ <http://pref.akita.jp/kokutai>



▶何度もリハーサルを重ね、この日に臨んだ実行委員の皆さん。当日式典には、男鹿南中の生徒もボランティアとして参加しました。



大人の自覚を胸に新たな一歩を踏み出す

明日を創る新成人の集い開催



▲会場には新成人のほか、保護者や地域の方々も出席して20歳の門出を祝いました。

1月7日「明日を創る新成人の集い」が、男鹿市民文化会館で開催されました。今年成人を迎え、晴れて大人の仲間入りをした市内の対象者は296人で、市外在住の方々も含め283人が色鮮やかな振り袖やスーツに身を包み式典に出席しました。式典は、男鹿海洋高校の「なまはげ太鼓」で幕を開け、佐藤市長をはじめ来賓の方々が新成人に向けて祝辞を述べたあと、実行委員の榎本裕之さん(脇本)と本川さおりさん(北浦)が、新成人を代表して「両親や地域の方々に支えられ、新たな一歩を踏み出すことができました。これからは仲間と励まし合って、さまざまな困難を乗り越えていきたい」と誓いの言葉を述べました。

このあと、両親からの手紙の紹介、男鹿南中学校出身で歌手の伊藤サチコさんや中学校時代の恩師からのお祝いメッセージなどがあり、会場の新成人たちは決意も新たに、20歳の門出を喜ぶとともに大人としての責任を自覚して、人生の新たな第一歩を踏み出しました。

学年を超えた仲間づくり

チビッコ大学開催

1月10日、11日、船越公民館主催のチビッコ大学が行われました。これは、船越地区の将来を担う子どもたちの仲間づくりが目的の宿泊研修で、小学2〜4年生25人が参加し、ゲームや夕食作りを楽しみました。

お待ちかねの夕食はシチューです。具の大きさや色の違う、班の個性がよく出た5つのシチューができました。子どもたちは自分たちの作ったシチューをおいしそうにほおばり、なべいっぱいにあつたシチューは、2升炊いたご飯とともにあつという間になくなっていました。



▲学年を超えて、夕食作りを楽しむ子どもたちの姿がありました。

地元の食材をふんだんに使って

ハタハタ寿し作り講習会開催



▲緊張の一瞬。ハタハタ寿しの漬かり具合が気になります。

1月5日、ハタハタ寿し作り講習会が椿公民館で開催されました。この日は、3週間前に漬けておいたハタハタ寿しを取り出す作業が行われました。参加した13名の受講者が緊張した様子で樽を開けると、食べごろの合図である「カラ」と呼ばれるアクが浮いていて、受講者の期待は高まります。アクを抜き、笹の下からハタハタ寿しが姿を現すと、歓声があがりました。早速試食してみると「すごくおいしい」「100部ハタハタ寿しに大満足の様子でした。

お近くの話や催しの情報をお寄せください。

企画政策課 広報統計係 ☎23-2111 内線3107



▲児童たちは、自分たちで作ったきりたんぼの出来上がり待ち遠しそうです。

自分たちの手で郷土料理に挑戦 わかみウィークエンドサークル開催

1月13日に若美公民館主催の、わかみウィークエンドサークルが行われ、市内の児童ら44人が参加して「きりたんぼ」作りに挑戦しました。秋田を代表する郷土料理を自分の手で作るとあって、児童たちは始める前から興味津々。地域のきりたんぼ作り名人の方々から指導してもらいながら、すり潰した地元産の秋田こまちを杉の棒に付け、特製の火鉢で焼き上げたあと、味噌たんぽや、だまこもちと一緒に鍋にしておいしくいただきました。

民謡を通して交流をはかる

北陽小民謡クラブ ひばり園を訪問

北陽小学校の民謡クラブでは、年間を通じて学校の近くにある北部デイサービスセンターひばり園を訪問しています。この活動は、クラブで学んだ唄や踊りの発表を通して施設利用者との交流を図ることを目的に行われ今年で4年目になります。冬休み中の1月12日には、4年生から6年生までの7人がハタハタ音頭や秋田船方節などを披露し、この日を待ちわびていた利用者たちも拍手をしながら一緒に口ずさんでいました。発表が終わると会場からは、何度もアンコールの声がありました。



▲児童たちも、訪問を楽しみにしており、普段の成果を一生懸命披露しました。

尊い人命を救った迅速な救助活動

水難救助功労者へ県水難救済会長から感謝状



▲発見がもう少し遅れていれば…。迅速な救助活動で尊い人命が救われました。

1月16日、石垣巖さん、石垣淳さん、加藤栄二さん、加藤誠喜さん、加藤秀秋さん、加藤善信さんに、佐藤一誠秋田県水難救済会長から水難救助功労の感謝状が贈られました。石垣巖さんら6名の方々は、昨年12月12日の午後9時30分ごろ、季節ハタハタ漁で畠漁港から出港した際、防波堤で釣りをしていた男性が、誤って海に転落したのを発見し、救助活動にあたりました。発見が早かったこと、迅速な救助活動により、尊い人命が救われました。

子育て支援と教育充実を考える

将来ビジョン策定に向けての意見交換会

1月18日、県で策定を進めている「子育てと教育充実を推進する将来ビジョン」についての意見交換会が行われ、県から品田稔出納長をはじめ関係職員が出席し、ビジョン策定の必要性や施策事業の説明をした後、参加者らと活発な意見交換しました。また、秋田県独自の新税の創設については、参加者からさまざまな意見と提言がありました。今後は、男鹿市をはじめ県内各地からの意見などをもとに、検討・協議を重ね、望ましい「子育てと教育充実を推進する将来ビジョン」を策定する予定です。



▲意見交換会には、一般公募による参加者もあり、活発な意見交換が行われました。

くらしの INFORMATION 情報

市営住宅(公営住宅・特定公共賃貸住宅)入居者募集

【募集期間】

2月1日(木)～14日(水)

(土・日曜、祝日を除く)

※応募者多数の場合は、抽選となります。

●公営住宅

【戸数】 横長根団地(若美地区) 1戸

【規格】 木造2階建て2LDK

約80平方メートル(2戸1棟)

【家賃】 1万7400円～

2万8800円

【敷金】 家賃の3カ月分

【条件】

・現に住宅に困っていること／持家および男鹿市営住宅の1戸建ておよび2戸1棟住宅の入居世帯は対象外。
 ・平成18年中の収入が、基準年収の範囲内であること／18・19年の途中で就職・退職などをした場合、現在の収入。

●特定公共賃貸住宅

【戸数】 内子団地(船越地区) 1戸

【規格】 木造2階建て3LDK

約87平方メートル(1戸建て)

【家賃】 4万9000円

【駐車料金】 2500円

【敷金】 家賃の3カ月分

【条件】

・現に住宅に困っていること／持家がある方は対象外。
 ・平成18年中の収入が、基準年収の範囲内であること／18・19年の途中で就職・退職などをした場合、現在の収入。
 ・現在同居または同居しようとする親族(婚約者含む)がいること

※申込時に書類がすべてそろっていないと、受け付けできませんのでご注意ください。

▼問い合わせ／

建設課 ☎23-21111 内線2604
 環境建設課 ☎46-21113

交通災害・不慮の災害共済

交通事故・不慮の災害共済制度は、

県内市町村の住民が助け合い、災害に遭った方々を救済する制度です。

家族そろって加入しましょう。

【申し込み】 2月1日(木)から、

市民課や市民生活課、各出張所で受け付けます。広報に折り込みの申込用紙をご利用ください。

【加入資格】 市内に住所を有する方(外国人登録を含む)

【共済期間】 平成19年4月1日～平成19年3月31日(期間の途中で加入した方は、その翌日から)

●交通災害共済 掛金年額400円

死亡／100万円

後遺障害／50万円～100万円

傷害治療／入院1日2000円

通院1日 800円

(通院実治療日)

※交通災害とは、道路上で自動車、バイク、自転車などに乗っていて衝突、接触、転倒した事故や、歩行中にこれらの乗り物にはねられたり、ひかれたりした場合をいいます。

●不慮の災害共済

掛金年額600円

死亡／60万円

後遺障害／30万円～60万円

傷害治療／入院1日1100円

※不慮の災害(事故)とは、道路以外での自動車などによる事故、工場内での作業事故、スポーツ中の事故、災害時(地震・火災・台風など)の事故をいいます。

奨学援護金制度

災害共済に加入している両親のいずれかが、交通事故(不慮の事故)で死亡または重度の障害者となった場合、遺児に対して幼稚園(保育園)から高校卒業まで、1人につき毎月5000円の奨学援護金が支払われます。

▼問い合わせ／

市民課 ☎23-21111 内線1805
 市民生活課 ☎46-21114

下水道を利用して快適な環境づくりを！

すでに下水道が供用開始された地区において、まだ接続をしていない家庭が多く、下水道の事業効果が低いものとなっています。

下水道が供用開始されると、生活排水の接続は遅滞なく、トイレの水洗化は3年以内に実施することになっていきますので、お早めに接続してくださいようお願いします。

なお、くみ取りトイレを供用開始後3年以内に改造する場合、無利子資金の融資あっせん制度がありますので、ご相談ください。

【協力をお願いします】
下水道に接続している家庭で、下水道に流してはいけないものを流し、家庭の排水設備が詰まったり、市で

管理しているポンプの故障原因となったりしていますので、次のものは、下水道に流さないでください。

- 野菜くず、魚の骨、残飯(ネットなどで必ず除去してください)
- 植物油、石油、シンナー類
- トイレットペーパー以外の紙
- 紙おむつ、生理用品、ビニール製品
- セメント、土砂

みなで下水道を正しく利用し、快適な環境づくりに努めましょう。

※下水道への接続や資金の融資あっせんについては、都市下水道課、または市の排水設備指定工事店にお問い合わせください。

▼問い合わせ／都市下水道課
☎23-2111 内線2405

平成19年度 男鹿市臨時保育士を募集します

【職務内容】 臨時保育士

【賃金】 月額6300円程度

※所得税・社会保険料などを含む。通勤手当は正社員の2分の1をカリン券で支給。

【雇用期間】 平成19年度中の必要期間

【応募資格】

- ①保育士の資格を有する方。
- ②市内の保育園へ通勤できる方。

【募集期間】 随時

【申込用紙】 子育て支援課、各保育園にあります。

【提出方法】 持参、または郵送

【提出先】

〒010-0595
男鹿市船川港船川字泉台66-1
子育て支援課

▼問い合わせ／子育て支援課
☎23-2111 内線1203

平成19年度 学童保育児童を募集します

就労や病気などの理由により、放課後、保護者が家庭にいない小学校の児童に対して、授業の終了後や学校休業日などに適切な遊びや生活の場を提供します。

【実施場所】

- 船川児童クラブ (船川第一小学校内)
- 船川南児童クラブ (船川南小学校内)
- 北浦児童クラブ (北陽小学校内予定)
- 脇本児童クラブ (脇本第一小学校内)
- 船越児童クラブ (船越保育園併設)
- 払戸学童保育クラブ (払戸小学校内予定)
- 鵜木学童保育クラブ (鵜木小学校体育館内)
- 野石学童保育クラブ (野石小学校体育館内)
- 五里合児童クラブ (五里合小学校内)

【保育時間】

平日／放課後～19時
土曜日／7時30分～18時30分
学校休業日／7時30分～19時

【保育料】 1カ月2000円

※傷害保険料、おやつ代など別途必要。
【申込用紙】 子育て支援課、市内各保育園・幼稚園・学童クラブに準備しています。

【申し込み】 2月1日(木)～28日(水)の間に希望する学童クラブへ直接申し込みください(保育時間内)。

※児童の保育状況により、保育時間の変更もあります。

▼問い合わせ／子育て支援課
☎23-2111 内線1203

※船川児童クラブの指導員も募集しています。詳しくは、子育て支援課へお問い合わせください。

競争入札参加資格審査申請書の受付

男鹿地区衛生処理一部事務組合は、平成19・20年度の物品製造販売などの競争入札参加資格審査申請書を次のとおり受け付けます。

【期間】 2月1日(木)～28日(水)

(土・日曜、祝日を除く)

【受付場所】 男鹿地区衛生処理一部事務組合(船越字一向207-145)

【有効期間】 平成19年4月1日～平成21年3月31日(2年間)

※詳しい申請方法などは、お問い合わせください。

▼問い合わせ／男鹿地区衛生処理一部事務組合
☎35-3315

募集

総合型地域スポーツクラブ
ユニバーサルホッケー教室

【日時】2月10日(土)
9時～12時

【会場】男鹿市総合体育館

【参加料】無料

※ごなたでも参加できます。

※運動のできる服装で、室内
シューズをお持ちください。

▼問い合わせ／市総合体育館
☎23-3040

ヘルスアップ教室

音楽に合わせて楽しく体を
動かす教室です。

【日時・会場】

①2月14日(水) 19時～20時

若美コミュニティセンター

②2月21日(水) 19時～20時

若美コミュニティセンター

③2月27日(火) 19時～20時

若美総合体育館

※3回シリーズですが、1回
の参加でもかまいません。

【講師】児玉 美幸氏

(健康運動指導士)

※運動のできる服装で、室内
シューズをお持ちください。

▼申し込み・問い合わせ／
市民生活課 ☎46-2115

男鹿市民卓球大会

【日時】2月18日(日)
9時～開会式

【会場】男鹿市総合体育館

【試合方法】3人、または4
人一組によるリーグ戦および
順位決定戦

【参加費】

・小、中、高校生 600円

・大人 800円

【申込期限】2月9日(金)

▼申し込み・問い合わせ／
佐藤(船越小学校内)

☎35-2740

ビジネスマナー&パソコン講習

【講習内容】

①ビジネスマナー講習(3日間)

②パソコン講習(5日間)

※どちらか一方のみの受講は
できません。

【日時】

2月15日(木)～17日(土)、お
よび2月20日(火)～24日(土)

までの計8日間

【会場】サンワーク男鹿

【対象】18歳～50歳代までの
求職活動をされている方

【定員】25名

【受講料】無料

▼申し込み・問い合わせ／
ハローワーク男鹿

☎23-2411

スポーツ教室

【日時】2月20日(火)・21日
(水)、いずれも10時～

【会場】サンワーク男鹿

【内容】ストレッチ体操、二
コースポーツ紹介ほか

【対象】どなたでも

【参加料】無料

▼問い合わせ／サンワーク男鹿
☎24-2511

「布ぞうり」づくり体験教室

昔懐かしい、わらしじづくり
の要領で「布ぞうり」を作っ
てみませんか?

【日時】2月14日(水)10時～

【会場】戸賀公民館

【持ち物】布・はさみ・もの
さし・エプロン・昼食

【参加料】2000円(材料費)

【定員】10名(先着順)

【講師】「たんぼほの会」会員

▼申し込み・問い合わせ／
戸賀公民館 ☎37-2111

パッチワーク 一日体験教室

かわいくて簡単!布の「コ
スター(茶たぐ)」を作ります。

【日時】2月26日(日)

【会場】戸賀公民館

【持ち物】布・はさみ・もの
さし・エプロン・昼食

9時30分～
☎018-860-2561

お知らせ

文化会館の事務所を一時移転

アスベスト除去工事に伴い、
市民文化会館および中央公民
館の事務所を、一時船川港公
民館に移転します。

【期間】2月6日(火)～
3月31日(土)

【電話】23-2251

※電話番号は、これまでと変
わりません。

「地域を活かす建築講演会

自然や歴史・風土に対する
建築の提案について、秋田や
東北での作品をご紹介します。
5講演します。

【日時】2月23日(金)
13時30分～

【会場】県庁第2庁舎

【講師】青島 裕之氏

(㈱青島裕之建築設計室 代
表取締役)

【申込期限】2月19日(月)

▼申し込み・問い合わせ／
県建築住宅課

☎018-860-2561

住民基本台帳ネットワークを 活用した現況確認を実施

年金受給者の皆さんの手続
きの簡素化を図るため、住民
基本台帳ネットワークシステ
ムを活用した現況確認を実施
しています。これにより、毎
年誕生日に提出の必要があつ
た「年金受給権者現況届」が
省略できます。

ただし、次の方は、今後も
現況届の提出が必要です。

・ 外国籍(外国人登録)の方

・ 外国に居住している方

・ 社会保険庁で保有している
本人基本情報と住民基本台
帳ネットワークの情報が相
違し、住民票コードを確認
できない方 など

● 加給年金額対象者の生計維
持確認や診断書などは引き続
き提出が必要

住民基本台帳ネットワーク
では、生計維持確認がとれな
いため「生計維持確認届」の
提出が必要です。

また、障害年金を受給して
いる方で、診断書の提出が必
要な場合は「障害状態確認届」
の提出が必要です。

▼問い合わせ／
秋田社会保険事務局

☎018-883-1670

平成18年度勇鹿市スポーツ賞授賞式・市民スポーツの集い

【開催日】 2月3日(土)

【会場】 勇鹿市民文化会館

●市民スポーツの集い

【時間】 13時20分～

【講師】 船木 千代美氏

(TDK硬式野球部監督)

【演題】 「私の野球人生」

●スポーツ賞授賞式

【時間】 14時40分～

▼問い合わせ／スポーツ振興課

☎23-3040

男鹿・潟上・南秋地域子育てネットワークフォーラム

子育てを地域で支えるために「子育てネットワーク」について考えます。

【日時】 2月16日(金)

13時30分～16時

【会場】 八郎潟町農村環境改善センター

【対象】 子育て支援に携わる方、子育て中の親、そのほか

関心のある方はごなたでも

(託児サービスあり)

【内容】 講演、フリー・ディスカッション

【申込期限】 2月9日(金)

▼申し込み・問い合わせ／

秋田地域振興局福祉環境部

☎018-855-5171

子育てカフェ・にこりーふ

【日時・会場】

2月9日(金) ハートピア

2月23日(金) 脇本公民館

いずれも10時30分～12時

▼問い合わせ／小玉

☎090-1776-3558

みなと市民病院
2月の更年期外来診療日

更年期特有の症状でお悩みの方は、秋田大学産婦人科・田中教授の特別診療を受診してみませんか。

【日時】 2月13日(火)

13時～15時

※詳しくは、産婦人科外来へお問い合わせください。

▼問い合わせ／みなと市民病院

☎23-2221

定期救命講習会

【日時】 2月18日(日)

9時～12時

【会場】 男鹿地区消防本部

【内容】 救急車が到着するまでの応急手当てなど

【受講料】 無料

【申し込み】 2月17日(土)までに電話で

▼申し込み・問い合わせ／

男鹿地区消防本部

☎23-3139

定例行政相談所開設

日ごろ困っていること、知りたいことを相談してみませんか？男鹿市を担当する行政相談委員が、国をはじめ、N T Tなどの特殊法人の仕事について苦情や要望をお聞きし、秋田行政評価事務所と協力してその解決を促進してまいります。

今月から毎月第2水曜日の

13時～15時まで、定期的に相談所を開設しますので、ご利用ください。

【日時】 2月14日(水)

13時～15時

【会場】 ハートピア

▼問い合わせ／総務課

☎23-2111 内線3204

☎23-3838

男鹿海洋高校チャレンジショップ
2月の販売予定日

生徒が実習で作った揚げかまぼこ、さばの水煮を販売します。

【日時】

・6日(火) 13時30分～15時

・13日(火) 13時30分～15時

・15日(木) 13時30分～15時

・20日(火) 13時30分～15時

・22日(木) 11時30分～15時

・27日(火) 13時30分～15時

【会場】 オガルベ

(男鹿市商工会館)

※学校行事などで変更になる場合があります。

※3月は学校行事が重なるため、販売しません。

▼問い合わせ／男鹿市商工会

☎24-4141

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

保険料の納付は、将来の給付につながる重要なものです。納め忘れがあると、いざという時の「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」が受けられないだけでなく、老後の所得の柱となる「老齢基礎年金」が受けられなくなったり、年金額が少なくなったりします。

納め忘れをなくす方法として、預貯金口座から自動引き落としになる「口座振替」、まとめて納付することにより保険料が割引になる「前納」をお勧めします。

▼問い合わせ／

秋田社会保険事務局

☎018-883-1670

文化財説明板を設置しました

教育委員会は、市民の皆さんに広く文化財を知ってもらうため、新たに市内3カ所に文化財説明板を設置しました。ぜひ、足を運んでご覧ください。



「菅江真澄の道 宮沢のナマハゲ」
宮沢地区

「男鹿の寒風」に菅江真澄が記した宮沢村のナマハゲの姿を、図絵と説明文で説明しています。

「三輪神社宮殿」

浦田地区

平成17年3月14日に市の文化財として指定された三輪神社宮殿について、説明しています。



「馬乗り場地区の遺構」
脇本城跡

平成16年9月30日に国の史跡に指定された脇本城跡の、馬乗り場(古館)地区の遺構について説明しています。



▶問い合わせ／生涯学習課 ☎46-4110

保健センターをご利用ください

◆保健センター開放

・日時／2月9日(金)、22日(木)
10時～12時

乳幼児とその保護者、妊娠中の方に
保健センターを開放します。

※おやつや飲み物の持参は自由です。

◆健康相談の開催

・日時／2月8日(木)、28日(水)
9時～12時

保健師・栄養士が健康に関する相談
に応じます。相談は無料です。

献血にご協力ください

◆2月7日(水)【全血】

若美総合支所 9:30～11:10

ひまわり苑 13:45～14:45

秋田みなみ農協若美支所 15:00～15:40

若美老人福祉センター 16:00～16:30

◆2月20日(火)【全血】

男鹿工業高校 9:30～11:45

モリセイ秋田工場 12:00～13:00

マックスバリュ男鹿店 14:15～16:00

◆2月24日(土)【全血】

ジョイフルシティ 男鹿店 9:30～11:50

13:00～15:50

乳幼児健診

【若美コミュニティセンター】(受付時間／12時30分～13時)

健診名	日 ち	対 象	持 ち 物
4か月児健診	2月22日(木)	平成18年10月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2～3枚
7か月児健診		平成18年6月生まれ	
10か月児健診		平成18年3月生まれ	

【保健福祉センター】(受付時間／13時～13時30分)

健診名	日 ち	対 象	持 ち 物
4か月児健診	2月28日(木)	平成18年10月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2～3枚
7か月児健診	2月20日(火)	平成18年6月生まれ	
10か月児健診	2月14日(木)	平成18年3月生まれ	
1歳6か月児健診	2月8日(木)	平成17年7月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・幼児用歯ブラシ・コップ 3歳児は採尿済みの採尿容器
3歳児健診	2月6日(火)	平成15年8月生まれ	

※乳児健診は、どちらの会場でも受けられます。前回の健診を受診できなかった方は、今回おいでください。

BCGの予防接種

- 対象／市内全域の生後3か月～6か月未満の乳児
- 持ち物／母子健康手帳、記入済みの予診表

【若美コミュニティセンター】

●日 ち／2月22日(木)

●受付時間／13時15分～13時45分

(4か月児健診とともに接種希望の場合 12時30分～13時)

【保健福祉センター】

●日 ち／2月28日(水)

●受付時間／13時30分～14時

(4か月児健診とともに接種希望の場合 13時～13時30分)

麻しん・風しん予防接種を 受けましょう

麻しん・風しん混合予防接種は、予防接種法の改正(平成18年6月)により、接種方法が変わっています。予防接種の対象になる方で、まだ接種されていない方は、接種期間内に受けるようにしましょう。

【対象者】

・第1期／生後12か月～24か月

(2歳誕生日の前々日)

・第2期／小学校就学1年前

(今年度対象者は、平成12年

4月2日～平成13年4月1日

生まれの方)

【接種期間】

・第1期／生後12か月～24か月

(2歳誕生日の前々日)

・第2期／平成19年4月1日就学者(今

年度対象者)の場合、平成19

年3月31日まで

【実施方法】個別方式

・県内の医療機関で接種できます。

・医療機関により診療時間などが異なります。接種前に希望する医療機関にお

問い合わせください。

【接種料金】自己負担なし

【持参するもの】母子健康手帳

記入済みの予診票

▼問い合わせ

保健センター ☎24-3400

市民生活課 ☎46-2115

2007 2 月のカレンダー

1 (木)	• わくわくひろば (9:30~船越児童クラブ分館)	16 (金)	• 北浦地区高齢者ひとりぐらしのつどい (10:00~セイコーグランドホテル)
2 (金)	• どんぐりひろば (9:30~サンワーク男鹿) • 農業委員会定例総会 (14:00~男鹿市役所)	17 (土)	
3 (土)	• 男鹿市スポーツ賞授賞式・市民スポーツの集い (13:20~男鹿市民文化会館)	18 (日)	• 男鹿中地区バレーボール大会 (8:30~男鹿中公民館) • 五里合地区バレーボール・綱引き大会 (9:00~五里合体育館) • 定期救命講習会 (9:00~男鹿地区消防本部) • 脇本地区ボウリング大会 (9:00~JCユナイト) • 北浦地区ソフトバレーボール・綱引き大会 (10:00~男鹿北中学校)
4 (日)	• 市民スキー教室 (8:20~大曲ファミリースキー場) • 「デコトラの鷲~愛と涙の男鹿半島」特別上映会 (10:00~男鹿市民文化会館)		
5 (月)		19 (月)	
6 (火)	• どんぐりひろば (9:30~船越児童クラブ分館) • 男鹿海洋高校実習製品販売 (13:30~オガルベ)	20 (火)	• どんぐりひろば (9:30~船越児童クラブ分館) • 若美大学2月学習会 (10:30~若美コミュニティセンター) • 男鹿海洋高校実習製品販売 (13:30~オガルベ)
7 (水)	• なかよしひろば (9:30~五里合保育園) • すくすく子育て教室 (9:30~若美幼稚園)	21 (水)	• なかよしひろば (9:30~船川保育園) • すくすく子育て教室 (9:30~若美南保育園) • ヘルスアップ教室 (19:00~若美コミュニティセンター)
8 (木)	• わくわくひろば (9:30~船越児童クラブ分館)		
9 (金)	• 第44回なまはげ柴灯まつり (17:50~真山神社、~11日)	22 (木)	• わくわくひろば (9:30~船越児童クラブ分館) • 男鹿海洋高校実習製品販売 (11:30~オガルベ)
10 (土)	• ミニテニス教室 (9:00~男鹿市総合体育館) • わかみウィークエンドサークル (10:00~若美コミュニティセンター)	23 (金)	• 椿地区高齢者交流会 (11:00~お宿「楽一」)
11 (日)	• 船川南地区混合ソフトバレーボール大会 (9:00~船川港公民館) • 椿地区卓球大会 (9:15~椿市民センター) • 船越町内対抗ボウリング大会 (9:00~JCユナイト)	24 (土)	• 戸賀地区ソフトバレーボール大会 (9:30~戸賀公民館)
12 (月)		25 (日)	• 椿地区ひな祭りお茶会 (10:30~椿市民センター)
13 (火)	• どんぐりひろば (9:30~船越児童クラブ分館) • 男鹿海洋高校実習製品販売 (13:30~オガルベ)	26 (月)	• パッチワークー日体験教室 (9:30~戸賀公民館) • どんぐりひろば (9:30~脇本公民館)
14 (水)	• なかよしひろば (9:30~船越保育園・脇本保育園) • すくすく子育て教室 (9:30~玉ノ池保育園) • 「布ぞうり」づくり体験教室 (10:00~戸賀公民館) • 定例行政相談 (13:00~ハートピア) • ヘルスアップ教室 (19:00~若美コミュニティセンター)	27 (火)	• どんぐりひろば (9:30~船越児童クラブ分館) • 男鹿海洋高校実習製品販売 (13:30~オガルベ) • ヘルスアップ教室 (19:00~若美総合体育館)
15 (木)	• 0歳児わくわくひろば (9:30~船越児童クラブ分館) • 男鹿海洋高校実習製品販売 (13:30~オガルベ)	28 (水)	• なかよしひろば (9:30~北浦保育園) • すくすく子育て教室 (9:30~若美コミュニティセンター)

編集つらばなし

▼新成人の門出を祝う成人式が1月7日に行われ、中学校の野球を通じていろいろな思い出があり、成長した姿を見て頼もしく思いました。体も心も立派な大人になった「かわいいうちの子」も多々あり、おめでとうございませう。今も多方面での活躍を陰から応援しています。▼椿公民館のハタタタ寿し講習会と船越公民館の子ビッコ大学「実際に食べない」といい記事が書けないよ」という優しいお言葉に甘え(笑)、しつかりとういたハタタタ寿しと、大人の香りが出たハタタタ寿し。愛情のこもった料理に幸せな気持ちになりました(黒)

いま話題の本

中庭の出来事

恩田陸著・新潮社刊
ホテルの中庭で開かれたパーティーで起きた殺人事件。謎が謎を呼ぶミステリー。

還らざる道

内田康夫著・祥伝社刊
被害者が残した謎のメッセージを追って、浅見光彦は推理の旅に出る。

市立図書館
☎(23) 2552

【2月の休館日】
1日(木)・11日(祝)
12日(月)
15日(木)~23日(金)

次代に伝えたい

男鹿の至宝

No.10

真山神社

真山神社は、地元の人たちが「お山」と呼ぶ真山の山頂に本殿、山ろくに拝殿が鎮座しています。

千数百年の歴史を秘める神社の創建は古く、社伝によると景行天皇の御代に、真山に登り使命達成などを祈願し、二神を勧請したのに始まるといいます。

その後、橘氏、安東氏、佐竹氏と続く歴代の男鹿の支配者が武運長久を祈願し、社殿の造営や修理、社領の寄進などの保護を加えてきました。

現在の拝殿は、昭和34年に新築されたもので、権現造りの崩し様式による伝統と、現代的建築意匠を加えたものです。

神社の周囲は、歴史と文化のロマンが満ちあふれ、静寂の中に豊かな自然が息づき、心のふるさとの雰囲気に含まれています。



すくすく元気に 育てて!

男鹿市では、第三子以降の新生児を出産した方にお祝金を支給しています。



しゅういち 齊藤 秀一ちゃん(船川)
平成18年12月25日生まれ



しゅう 齊藤 祥ちゃん(船川)
平成18年12月5日生まれ



ゆうと 真壁 勇翔ちゃん(脇本)
平成18年12月20日生まれ



ほのか 小玉 星乃華ちゃん(船越)
平成18年12月10日生まれ

広報に対するご意見、ご感想をお寄せください。

FAX : 0185-23-2922 Eメール : p_relations@city.oga.akita.jp